

紫波 2003

【No.635】
11月号

SHIWA TOWN SINCE 1955
環境と福祉のまちづくり情報誌



特集

走って、飛んで、投げて、笑って スポレクフェスタ2003 in 紫波



大好き！ 木の温もり～上平沢小学校・町の木で匠が作った子どもたちの学舎～
「いい本選ぶ会」で選ばれた町の本
平成14年度の決算
「花いっぱい運動」入賞団体の紹介

ご利用ください

えこ3センター製の 粉炭など発売中

町では、有機資源の一〇〇パーセント循環活用の実現を目指すなど、循環型のまちづくりに取り組んでいます。このような考えに基づき、町内の有機資源の循環を進める拠点として、土館字和山に「えこ3センター」を建設しました。(一部については、現在も建設中です)

えこ3センターでは、牛や豚のふんなどを活用して完熟たい肥やボカシ肥料を製造しているほか、間伐材などの未利用の森林資源を活用して、粉炭と木酢液を製造しています。それらの製品について、その商品名を次のとおり命名し、提供を始めました。循環型のまちづくり推進のため、どうぞご利用ください。

問合せ 農林課 ☎672 2111

内線 3512

えこ3センター ☎671 7878

紫あ波せみらい堆肥

紫あ波せみらいボカシ

紫あ波せみらい粉炭

紫あ波せみらい木酢液

今年中に決定

【価格】二〇〇円/三〇リットル(消費税別)

【販売】JAいわて中央グリーンセンター、えこ3センター(大口需要)

【価格】五〇〇円/一リットル(消費税別)

【販売】えこ3センター

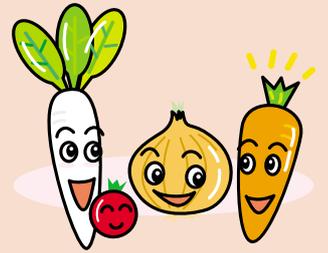
この価格は、PR用の特別価格のため今年度限りのものです。来年度からは、本来の価格とさせていただきます。



紫あ波せみらい堆肥



紫あ波せみらい粉炭



..... 目 次

特集

走って、飛んで、投げて、笑って
スポレクフェスタ2003
in 紫波 3

上平沢小学校がまもなく落成式
大好き! 木の温もり ... 6

いい本選ぶ会
紹介します 町の本 ... 8

お知らせします
平成14年度の決算 10

まちの話題 12

「花いっぱい運動」
入賞団体のご紹介 ... 14

情報掲示板 15

フオト・歳時記 16

町内中高生の作品 ... 16

町長メッセージ 学びと感動にあふれた北欧2カ国の視察

十月四日から十一日までの八日間、デンマークとスウェーデンの「環境と福祉」の研修に私費参加してまいりました。

スウェーデンのベクショー市を訪問し、地域・地区・工場での発電と暖房を視察し大きな感動を受けました。

デンマークは、脱原子力発電を目標に取り組んでいます。現在は国内需要の二〇パーセントですが、今後は海上での風力発電も含めて五〇パーセントを目標にしています。一方では、家畜の排泄物を活用した「コージェネレーション」による、発電と地域暖房を合わせたシステムの活用が盛んに行われていました。

五日間で十二カ所をまわり、当町でも進めている「環境と福祉」について視察してきたわけですが、両国とも一九七〇年の石油危機以来、脱原子力発電、脱化石燃料をモットーに、一貫した施策を取って今の実績があるのです。効率性のみに走って、見逃しているものがあることを強く感じた研修でした。循環型社会の構築にあたり、学ぶべきところが多く、

北欧は高福祉高負担の社会福祉と言われており、税率は所得の五三から六三パーセントですが、十八歳から国の学費・生活費の支給制度があるほか、六十五歳定年後の生活設計も国の責任のもとで負担されるので、不満がほとんどないとのことでした。

当町のまちづくりの中で今後生かしてまいります。貴重な体験ができたことに感謝を申し上げ報告いたします。

「コージェネレーション」

スウェーデンは、脱化石燃料を目標としている国です。木質バイオマスを利用した発電と地域暖房に取り組んでいる南

一つのエネルギー源から「熱」と「電気」など二つ以上の有効なエネルギーを取り出し利用するシステム。二酸化炭素発生を低減に役立つと期待されている。

(藤原 孝)

だれもが楽しめるスポーツイベントで、体を動かすことの楽しさ、大切さを味わってもらおうと、今年も町民総参加を目指すスポレクフェスタが開催されました。子どもから年配の人までスポーツを通じた交流の一場面を紹介します。

走って、飛んで、投げて、笑って

スポレクフェスタ2003 in 紫波



体育の日の前日である十月十二日朝、運動公園や野球場、ラ・フランス温泉館など町内各会場では、二十三の競技種目の協会メンバーが選手を迎える準備を始めていました。だれもが参加しやすく、ゲーム感覚で楽しめるようにアレンジされた競技を皆さんに提供するためです。参加賞や賞品もそれぞれの協会が準備し、開会式会場には、特賞の自転車が用意されました。

競技のスタートは午前九時から。運動公園内のグラウンドゴルフ体験では、協会員や普段選手として活躍している老人クラブの愛好者が、審判や指導者として参加者の子どもたちにルールや打ち方を教えながら進めていました。普段から協会の人たちが草刈りなどの手入れをかかさないと芝生は青々として、毎年参加している小学生の、あややホールインワンかというショットも見られました。

勤労青少年ホーム自治会の協力で行われた体力テストには、中高年を中心に二十二人が挑みました。体力テストは、握力や上体起こしなど文部科学省が行っている方法で測定し、自分の体力年齢がどれくらいなのか確認します。ある男性が息をきらして反復横跳びを跳び終えた後、測定員が「あれ？数えるのを忘れていた」というハプニングも起こっていました。

普段、忙しさに紛れて体を動かすことを忘れていた人も多いのではないのでしょうか。ちょっとしたストレッチやウォーキングがストレッチから引き起こされる病気の予防につながることもあります。また、スポーツは家族や友だちとのコミュニケーションづくりにも大いに貢献してくれます。今年のスポレクフェスタは千



世代を越えた スポーツのふれあい

【サッカー】

疲れを知らない未来のJリーガーたち



【アーチェリー】

みごと、的の中央に命中



【剣道】

すり足で、小さなピンポン球めがけ一本！



三百人ほどの参加がありました。このような機会をきっかけにして、健康づくりをしていくのも一つの方法です。来年はあなたも参加してみませんか。面白い発見があるかもしれません。



特賞の自転車をもらいうれしそう

スポレクフェスタ主催

紫波町、教育委員会、

新県営総合運動公園誘致既成同盟会

イベント運営団体

- バスケットボール協会、バレーボール協会、バドミントン協会、綱引協会、剣道協会、銃剣道協会、卓球協会、陸上競技協会、ゲートボール協会、サッカー協会、野球協会、テニス協会、ソフトボール協会、グラウンドゴルフ協会、自転車クラブ、サイクリング協会、弓友会、アーチェリー協会、ラゲビフットボール協会、水泳協会、ラ・フランス温泉館、青少年ホーム自治会、体育指導委員協議会、長寿健康課、体育協会



【バスケットボール】3ポイントラインから50秒間に15本シュート。何本入るかな？



【バドミントン】

家族でラリーに挑戦、お父さんが一番上手かな。



【反復横跳び】

体力年齢は30代と思って挑戦するのですが...





校舎に続き
グラウンドも
まもなく完成
上平沢小学校

大好き! 木の温もり

町の木で匠が作った子どもたちの学舎



広々とした「多目的ホール」





上空から見ると木の葉の形をした音楽室
中は天井が高くのびのびとした雰囲気です。



「もの見の丘」と呼ばれる展望台に続くウッドデッキ



上平沢小学校のあゆみ

明治	7.	9.29	上平沢村 1 番地村社八幡神社に公立上平沢小学校開校
	28.	4. 1	高等科併設認可され公立上平沢尋常高等小学校と改称
	35.	9.30	中央校舎新築落成
昭和	15.		校歌制定(作詞:小田島孤舟 / 作曲:新野仁助)
	30.	4. 1	町村合併により紫波町立上平沢小学校と改称
	31.	5.23	火災により、校舎、施設設備のほとんどを焼失
	31.	11. 1	牡丹野に移転、校舎完成(第一期工事)全員移転
	32.	11. 5	第二期工事完成、全校舎竣工落成式
	39.	11.21	創立 90 周年記念、プール建設記念式・祝賀会
	41.	3.28	山王海分校閉校式
49.	8.18	創立 100 周年記念式典祝賀会	
平成	63.	4. 1	学校教育目標改訂(かしこい子ども・やさしい子ども・たくましい子ども)
	4.	1. 9	「学校環境衛生優良校」表彰 岩手県薬剤師会
	6.	2.11	「学校賞」受賞 岩手県書写書道教育研究会
	7.	1.10	「学校安全優良校」受賞 日本体育・学校健康センター
	8.	4. 1	県「学校スポーツ活動推進校」指定
	10.	6.19	県「学校歯科保健普及啓発モデル校」指定
	10.	8. 3	本校 PTA「教育振興」の功績により県 PTA 連合会より表彰
	11.	2.11	「学校賞」受賞 岩手県書写書道教育研究会
	11.	5. 1	屋内運動場落成記念行事 落成を祝う会・祝賀会
	13.	4. 1	「学校インターネット」実施校指定(文部科学省)
15.	3.17	新校舎完成	

今春、新校舎が完成した上平沢小学校は、まもなくグラウンドの整備も終え、いよいよ落成を迎えます。

新しい校舎は、樹齢百三十年のアカマツの梁をはじめとする町産の木材を、町内の製材所・業者・職人により加工、建築された町の進める「森林資源循環」のシンボルともいえる施設です。鉄筋コンクリートの校舎に比べて、木の温もりと優しさが感じられる施設となっています。また、暖房にはペレットボイラーという木質の燃料を利用する設備を導入しています。ペレットボイラーは、環境への負荷が少なく、環境教育面でも活用できるなどの

長所があるからです。平成十五年三月に完成したこの校舎では、現在、百二十五人の児童が学んでいます。

新しい校舎は、玄関を入れて行くと目の前に広々とした「多目的ホール」があり、中は木の香りが満ちあふれています。子どもたちは、このホールで鬼ごっこや相撲などで転げ回って遊んでいます。木の持つ優しさが、落ち着いた学びの空間と自由を与えてくれるとともに、木を通じて子どもたちは環境を考え、心豊かに成長しています。

上平沢小学校の森田校長先生は、子どもたちに「木の良さ」「大事に使うこと」「環境」の三つを教えたい。この学校の良さを生かしながら、百年使えるよう大切に、素直で粘り強く、どこへ行っても物おしせず、新しい価値観を作り出し、人生を楽しんでいく、そんな子を育てたい」と話してくれました。

遠足に行ったとき、ある児童が「うわあ、眺めがいいなあ、きれいだなあ、やっぱり自然はいいなあ」と言ったそうです。このように素直に感動を口に出して言える子どもが育っているということはすばらしいことです。

上平沢小学校では十一月三十日に落成式が行われます。

今日も全員元気に登校しています。

9月20日中央公民館で行われた「いい本選ぶ会」は、同日開催された元オフコースの大間ジローさんのトークライブに訪れたファン層により、大人向けの本が多く選ばれました。そのほかリクエストのあった91冊は、すべて中央公民館図書室で貸出ができるようになります。



わゴムはどのくらいのびるかしら?

マイク・サーラー 文 / ジェリー・ジョイナー 絵 / 岸田衿子 訳 / ほるぷ出版

あるひ、ぼうやは、わゴムがどのくらいのびるか、ためてみることにしました。まずは、へやからそとへ、バス、きしゃ、ひこぎ、まだまだのびてどこまでいくの～。想像力がどんどんふくらむ楽しい絵本です。

どこにでもある輪ゴムがどんどん伸びて、つぎつぎいろんな所に連れて行ってくれるところが面白い。(E・Sさん 45歳)



ともだち

ロブ・ルイス 作 / まつかわまゆみ 訳 / 評論社

ひっこしてきたウサギのアンディは、ともだちをたくさんつくるつもりだったのに、マージーはやかましいし、パーニーはぼんやりすぎ、シャーロットははずかしがりや。どの子もきにいらず、なかなかいっしょにあそぶことができません。そこで、ひとりぼっちのアンディは…。

かわいくて子どもたちに読んでやりたい。(K・Hさん 37歳)



新・講談社の絵本 織田観潮・笠松紫浪・斎藤五百枝ほか 絵 / 千葉幹夫 文・構成 / 講談社

昭和10年代に発行された絵本の、仮名遣いを改めた復刻版です。当時読んだ人なら懐かしく、初めて見た人なら絵の細やかさに驚くことでしょう。購入した作品は、「かくや姫」「一寸法師」「桃太郎」「かちかち山」「猿蟹合戦」「花笠童」「浦島太郎」「舌切雀」「金太郎」「鉢かつぎ姫」「牛若丸」「安寿姫と厨子王丸」「孫悟空」「鼠の嫁入と文福茶釜」「一休さん」「曾我兄弟」です。

旧作と同じ絵で名作ぞろい。文も良いが、絵を見てもらいたい。(T・Sさん 70歳)



おばけだぞー(なかよしおばけシリーズ)

ジャック・デュケノワ 作 / 大澤晶 訳 / ほるぷ出版

ぼくはいたずらずきのおばけのパコム。まいばんよなかの12じに、はこの中からおきてきて、おひさまがのぼるまでいっぱいあそぶんだ。きょうはどんないたずらしようかなー。ぼくのおしろにあそびにおいでよ。

絵がおばけなのにかわいくて好きです。(M・Uさん 19歳)

空色勾玉 荻原規子 作 / 徳間書店

「勾玉3部作」と呼ばれる作品群の第1作目に当たる本作は、『古事記』をモチーフとした、勾玉をめぐる闇と輝の対立と冒険を描いたファンタジー。ですが、あまり『古事記』に詳しくなくとも楽しめます。神代を下敷きにしたスケールの大きさも魅力です。

私はこれで読書にハマりました。古代日本を舞台にしたファンタジーで、児童図書だけではもったいないほどの一冊です。(K・Nさん 16歳)



写真で綴る 昭和30年代 農山村の暮らし

武藤 盈 写真 / 須藤 功 聞き書き / 農山漁村文化協会

「高度成長以前の日本の原風景」と銘うった本書は、当時の人物を中心とした写真で構成されています。農山村の暮らしが自然な姿で納められ、そこに写る人々の豊かな表情は、こちらに感情を強く伝えています。

日本の戦後、最も心豊かな時代の様子が伺われ懐かしく、大切にしたい写真集(Sさん 50歳)

野の花診療所まえ 徳永進 著 / 講談社

医者である著者が、患者と人間同士として対等に付き合ってきた中で感じたことを文章にまとめた本です。一つ一つの短いエピソードには、病気や死による別れと向き合う日常の中で、詩やユーモアを忘れない著者の温かさがにじみ出ています。

心の中がほっとして愉快になる。(Y・Nさん 48歳)



手をつなげば... 木村裕一 作 / MAYA MAXX 絵 / 金の星社

『あらしのよるに』などの作品で数々の賞を受賞した作者が送る恋の絵本です。ケンカしちゃった2人のやり取りは、読んでいてなんとも照れくさい。やっぱり怒らせるのは男のほうよね、いやいや、女が文句言いたくなるようなことするからだろ、なんて、一人で読んでニヤニヤした後に、だれかと読んでまたニヤニヤしたくなる、大人に向けた絵本です。

あべ弘士さんの絵とはまた一味違って、影がついていて面白い。(S・Tさん 49歳)



父の大きな背中

三浦雄一郎と僕の冒険物語

三浦豪太 著 / 実業之日本社

2003年5月22日、70歳でのエベレスト世界最高年齢登頂を果たした三浦雄一郎を父に持ち、「学校なぞ行くものではない」、「自然が教室だ」という教育方針の下、登山やスキーをしながら育ち、オリンピックにモーグル代表として出場した著者が、親子関係を中心につづった自伝。教わるのではなく学ぶものだという考え方は、親子関係を考える手本にもなるのではないのでしょうか。

夢は頑張ればかなう事を教えてくれる本。世の中のお父さんに、こうあって欲しいと訴えたい。(Y・Uさん 47歳)

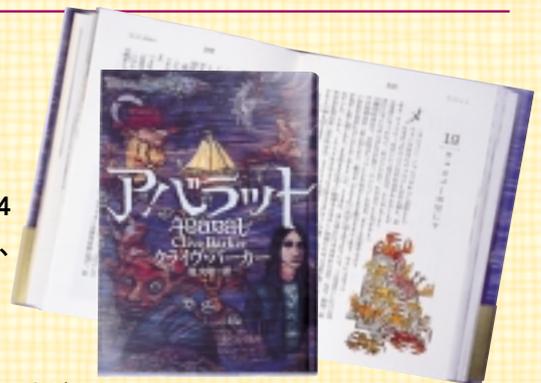


アバラット

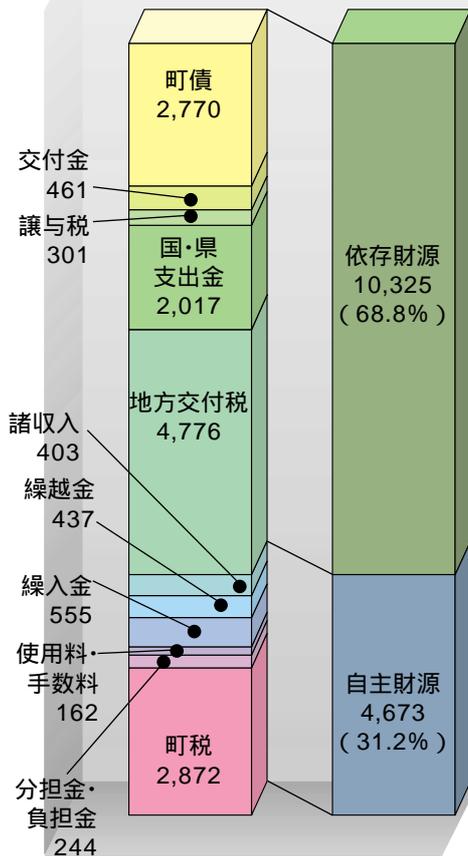
クライヴ・バーカー 著 / 池央耿 訳 / ソニー・マガジズ

異界アバラットには、24時間ごとに一つの島があり、さらに時間を超越した25時の島が存在します。家庭からも学校からも孤立した少女キャンディは、この時が場所となった、海に浮かぶ島々の世界を呼び出してしまいました...

今作は四部作の第1作目にあたります。カラーで盛り込まれた100点余りの挿絵が雰囲気をもますます高めています。ディズニーによって来年の冬に映画が公開されることも決まり、今後の展開も注目される一冊です。



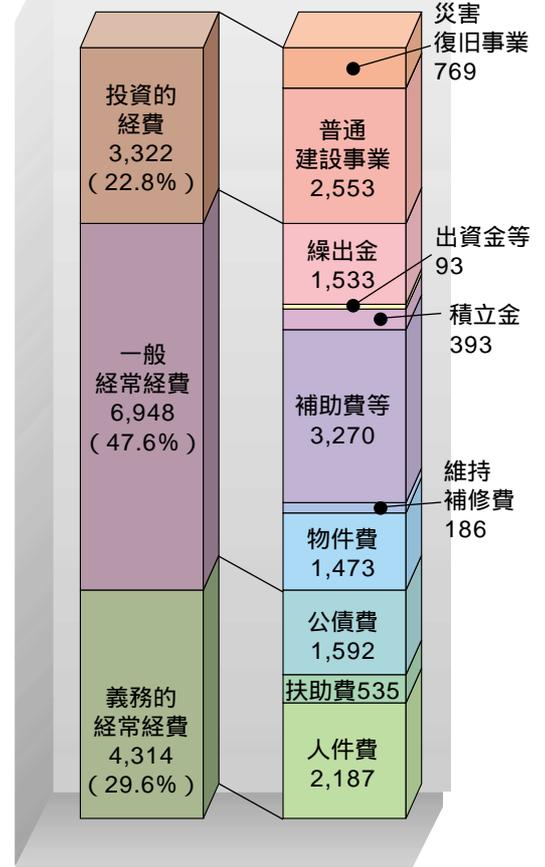
歳入 149億9800万円



歳入 歳入を自主と依存に分類すると町税などの自主財源は、歳入全体の31.2%で46億7,300万円。地方交付税や町債などの依存財源は68.8%で103億2,500万円となっています。13年度決算では、自主財源の比率が36.9%でしたが、14年度は、国営土地改良事業負担金の繰上償還の財源として、多額の町債を発行したこともあって、自主財源の割合が低くなりました。

歳出 性質別歳出では、義務的経費(人件費・扶助費・公債費の合計)が、43億1,400万円で、13年度より少なくなっています。投資的経費(普通建設事業、災害復旧費の合計額)は、台風被害による復旧事業費が7億9,600万円などで、前年度よりも多くなっています。補助費等には、繰上償還した国営土地改良負担金が含まれており、例年よりも大きくふくらみました。自主財源が46億7,300万円ですので、義務的経費は、すべて自主財源でまかっているともいえます。

歳出 145億8400万円



平成14年度の歳入と歳出

平成14年度決算の概況

項目	平成14年度	平成13年度	比較	類似団体(13年度)
歳入総額	14,998,221千円	11,954,376千円	3,043,845千円	11,772,757千円
歳出総額	14,584,446千円	11,517,457千円	3,066,989千円	11,225,897千円
歳入歳出差引額	413,775千円	436,919千円	23,144千円	546,861千円
実質収支	302,732千円	277,617千円	25,115千円	326,637千円
実質収支比率	3.7	3.2	0.5	4.5
財政力指数	0.38	0.37	0.01	0.48
経常収支比率	74.5	73.1	1.4	74.3
公債費比率	14.7	15.3	0.6	12.8
人口1人当たり将来負担額	466,646円	431,601円	35,045円	370,587円

決算規模は、前年度と比較して、歳入・歳出とも三〇億円余の増となりました。国営土地改良事業(山王海ダムかさ上げ)負担金の一括払一七億円、大雨による災害復旧費が八億円、上平沢小学校建設七億円が増加したことが主な要因となっています。実質収支比率は三・七で、五年間連続、望ましいとされる三パーセントから五パーセントの間で推移しています。財政力指数は、昨年度より〇・〇一ポイントアップしています。

経常収支比率は、経常一般財源のうち経常経費にあてた割合ですが、七四・五パーセントであり、類似団体とやや同じです。町村では七〇パーセント程度が妥当とされていますが、経済の低迷を反映して、この自治体も高くなる傾向にあります。公債費比率は、町債の元利償還金が一般財源に占める割合です。前年度よりも〇・六ポイント改善したものの、類似団体との比較では二ポイントほど高くなっています。この比率は、一〇パーセントを超さないことが望ましいとされています。

人口一人当たりの将来負担額は、町債の年度末残高と次年度以降予定されている債務負担額の合計から、積立金年度末残高を差し引いて、年度末人口で案分したものです。類似団体との比較で一〇万円近くも負担額が多くなっています。本町は、農業基盤整備事業費負担金の支払いがあり、その分の一人当たり負担額は一二万六七二六円。将来負担額が類似団体と比較して高額なのは、このことが大きな要因となっています。

平成 14 年度目的別のおもな事務事業

平成14年度 一般会計の 決算

総務費	財務会計システム更新	財務会計システムが老朽化したため更新	24,174 千円
	紫波町ポータルサイト構築	紫波町情報化基本計画の最優先課題の一つである町民参加型ポータルサイトを構築	8,925 千円
	特別研究員制度	総合計画・基本構想のプロジェクト推進のため、研修事業・講演会を開催	1,510 千円
民生費	老人在宅福祉事業	・生きがい活動支援(ディサービス)	16,444 千円
		・在宅介護支援センター運営事業(委託)	24,733 千円
		・高齢者生活福祉センター運営事業(委託)	14,264 千円
	日常生活用具・補装具給付事業	・日常生活用具給付[22 件]	1,505 千円
	補装具給付事業	・補装具給付[365 件]	12,269 千円
児童福祉	・児童手当給付[4,665 件]	112,510 千円	
衛生費	環境学習・資源循環の推進	・自然との共生植林事業	1,220 千円
		・環境資源循環調査研究事業(NPO に委託)	7,900 千円
	母子・成人保健事業	・母子保健事業 子どもの健全な発育・発達の支援	13,679 千円
		・成人保健事業 元気はつらつな町民の増進	82,663 千円
	C 型肝炎対策事業	・C 型肝炎の啓発事業を実施	4,525 千円
	健康推進事業	・「元気はつらつ紫波計画」の「食」「運動」「心」など 9 領域で健康づくりを実施	4,775 千円
	中平給水施設拡張整備事業	・測量設計業務、配水管整備工事(274 m)	22,473 千円
一般廃棄物処理	・ゴミ処理(建設分担金 162,623 千円含む)	44,953 千円	
	・し尿処理	78,110 千円	
労働費	勤労青少年ホーム運営	・教養講座、ボランティア・交流事業など [利用者数のべ 7,364 人]	14,608 千円
		・茶室整備	1,754 千円
	勤労者総合スポーツ施設運営	・施設管理 利用者数のべ 56,763 人]	14,584 千円
緊急地域雇用対策事業	・デジタルコンテンツ作成ほか 5 事業 [77 名の雇用(のべ 2,918 人日)]	34,043 千円	
農業費	負担金の繰上償還	・国営土地改良事業山王海地区二期負担金繰上償還して利払いを節減(山王海ダムのかさ上げ)	1,697,962 千円
	有機資源循環推進事業	・高品質堆肥製造施設・連絡道・用地整備	709,284 千円
	中山間直接支払交付事業	・対象集落 100 集落 対象面積 2.3km ² 交付総額	45,516 千円
	林業振興事業	・乾燥材生産促進緊急対策 小学校児童用机・いす 397 組 むくもり待合い施設 1 棟	11,879 千円
・間伐材等炭化施設整備		72,822 千円	
商工費	ラ・フランス温泉館増改築	・休憩室の拡充、厨房の改善、露天風呂軒改修	62,698 千円
	消費者救済金貸付預託金	・期末貸付額 65 件	107,980 千円
土木費	道路維持事業	・除雪業務 836 路線 346.3km	29,360 千円
		・砂利舗装路面安定処理 45 路線 16.6km	57,152 千円
	道路新設改良事業	・6 路線工事実績 1,597 m	155,275 千円
	橋梁維持事業	・十二神こ道橋耐震補強設計・工事	29,570 千円
	河川改良事業	・平沢川改良工事 117.9 m	27,916 千円
街路事業	・東裏中新田線補導舗装工事 122.5 m	13,434 千円	
消防費	消防施設整備	・消防団本部指令車 1 台	4,770 千円
		・小型動力ポンプ付積載車 1 台(6 分団 3 部)	8,169 千円
教育費	学校施設整備	・上平沢小学校校舎建設事業(町産材による木造)	721,346 千円
災害復旧事業	農林水産施設災害復旧事業	・農地、農業用施設復旧工事	212,394 千円
公債費	公債費	・測量調査設計、道路復旧工事	543,866 千円
		・償還元金および利子、減債積立など	1,623,561 千円

平成十四年度決算が九月定例町議会で承認されました。町内産材による上平沢小学校建築や、バイオマスエネルギー暖房の導入などの資源循環推進に取り組んだこと、また将来を見すえ、土地改良事業負担金を繰り上げ償還して利払いを節減したことが特徴となる決算でした。

まちの話題

日本ザルが来町? (10 / 22) 紫波中央駅近くの住民から連絡があり、環境課が追跡。写真は城山公園でとらえたカキを食べる姿です。前日には水分地区で目撃されている情報もあり、西から国道4号線を渡ってきたと思われます。



絵を通じて精神障害者と子どもたちが交流

10 / 16

精神障害当事者と精神保健福祉ボランティア、彦部児童館児童など約百人が、野村胡堂・あらえびす記念館で、絵を通して交流しました。絵の指導は、高知市在住のデザイナー 織田信生さんと兵庫県の絵巻物師東野健一さん。織田さんは絵本などの仕事をしながら、障害のある人たちの表現活動に関する情報を発信し、五年ほど前から右手、高知、千葉、神奈川の障害者が描いた作品のカレンダーづくりをプロジェクトしています。記念館の庭で青空の下、硬貨に見立てた丸い画用紙に思い思いの銭を仕上げた後は、世界各地で活躍する絵巻物師 東野さんの紙芝居で楽しみました。迫力ある語り口調と見たこともない巻物の紙芝居に、子どもたちは歓声を上げて喜んでいました。お昼ご飯には、ボランティアの人たちが作ってくれた熱々のいもの子汁をお腹いっぱいいただきました。



地産地消コーナーも大盛況 産業まつり

10 / 11 ~ 13

二十回を記念してサン・ビレッジ紫波を会場に開催された産業まつりは、三日間で二万七千人ほどの人出になりました。今年はJAいわて中央の「食と農のまつり」と「地産地消まつり」が同じ会場で開催され、うどんやおかき、黒豚やもちもち牛の試食、そばやきもちの美演販売などで食欲をそそる香りが漂っていました。紫波の商人によるどっさり市では、初日、二日目の好天に、いつもは寒いので温かい物をたくさん用意してきたのに、冷たい物ばかり良く売れています。」と話す人も、毎日行われた恒例のもちまき大会には全部で十俵ものもちがまかれ、屋内外ステージでは、子どもたちの遊戯や太鼓、バンドの演奏を大勢の人が観賞し、トランポリンやすべり台には長い列ができるなど、大人も子どももそれぞれ楽しんでにぎやかな秋の日でした。



不法投棄物に憤り ごみゼロ作戦

10/18

盛岡地方振興局主催の「ごみゼロもりおか大作戦」は、管内4町村（紫波・矢巾・雫石・滝沢）が取り組んでいます。今回は紫波町と矢巾町の境、南伝法寺田沢地区で、地域住民、ごみポイ捨て監視員など八十二人が参加して行われました。道路脇の土手からトタン板や冷蔵庫、数え切れないほどの空き缶が回収され、一時間ほどの作業でトラック七台分、一八トンにもなりました。長い間放置されていたごみは、土に埋まり搬出がなかなか困難ですが、次々と出てくるごみに憤りを感じながらも、力を合わせて撤去に励んでいました。美しい町を守るためみんなで不法投棄を許さない社会を作っていきます。



平成九年四月にオープンしたラ・フランス温泉館が、開館六年七月で入館者二百万人を達成しました。二百万人目に訪れたのは、片寄の杉浦和子さん（上写真）。突然取材のカメラに取り囲まれ驚いていましたが、花束や年間入浴券などの記念品を手ににっこり。いつもは母親に付き添って訪れていますが、今日は息子さんと二人での来館でした。体が痛いときはよく電気風呂を利用するそうです。

温泉館は年間三十万人、一日平均八百人が利用する健康増進入浴施設です。さまざまなイベントを企画したり、最近は利用者の要望から休憩室を増築したりしていますが、何より開館以来従業員のサービスの良さを心がけていることが、定着したファンを増やしている要因ではないでしょうか。

ラ・フランス温泉館が 入館 200 万人を達成

10/17

超高速 インターネット通信

10/27

紫波町と矢巾町の一部地域で、NTTの超高速インターネット通信サービスが開始されました。県内では盛岡市に次ぐ二番目の提供開始になります。このサービスを利用すると、例えば音楽データCD一枚分を〇・四秒でダウンロードできます。矢巾町と同時開通ということで、藤原町長が記念通話として矢巾の川村町長とパソコンを通してあいさつを交わしました。



教育委員の任期満了に伴い、長年勤続された鷹嘴忠一委員の後任として、日詰の佐藤秀道さん（五十歳 上写真）が任命されました。佐藤さんは会社員で、長年消防団員としても活躍されています。

新教育委員に 佐藤秀道さん



「花いっぱい運動」の入賞団体のご紹介

花壇づくりを中心とした「花いっぱい運動」が展開され、美しい花々が、私たちの心に安らぎを与えてくれました。



北奥機械株式会社ふれあい花壇



星山上通公民館花壇



一般花壇の部

野沢お花らんど



犬淵地内国道4号線花壇



遠山部落花壇



日詰6区花壇



学校花壇の部

星山小学校花壇



赤沢小学校花壇



ひこべっこ花壇

審査の結果

一般花壇の部

最優秀賞	野沢お花らんど（野沢公民館）
花の生育状況が非常に良く、全体から受ける景観の素晴らしさに多くの人が感動を受けたものと思われる。	
優秀賞	ふれあい花壇（北奥機械株式会社）
	星山上通公民館花壇（星山上通公民館）
	遠山部落花壇（遠山公民館）
	犬淵地内国道4号線花壇（犬淵第一婦人会）
	日詰6区花壇（日詰第6区公民館・6区町内会）
努力賞	平沢上通公民館花壇（平沢上通公民館）
	権現堂部落花壇（権現堂老人クラブ、青年部、子供会）
奨励賞	大志田部落花壇園（大志田公民館）
	高木公民館花壇（高木公民館）
ききょう賞	東西花壇（紫波地域農業管理センター）
	日詰12区コミュニティお花ランド（日詰12区自治公民館）

学校花壇の部

最優秀賞	星山小学校花壇（星山小学校）
校舎前と駐車場近くの花の勢いが良く、見る人の心に元気や活力を与える。	
優秀賞	赤沢小学校花壇（赤沢小学校）
	ひこべっこ花壇（彦部小学校）
努力賞	ザ・レインボー（日詰小学校）
	長岡小学校学校花壇（長岡小学校）
奨励賞	片寄小学校ふれあい花壇（片寄小学校）

最近では、ガーデンやフラワーアレンジメントなどの人気が高まり、草花に関心を持つ人も増えてきました。町の花いっぱい運動も年々浸透し、地域の「グリーン・アクション」の一つとして大切な役割を果たしています。

今年も、七月の長雨、低温、日照不足などで栽培管理には苦労させられる天候でしたが、「コンクール」には一般花壇の部五十七件、学校花壇の部六件の応募がありました。四人の審査員が現地に赴き、配色、色調、日常管理などを審査しました。全体として年々レベルが高くなり、花の色や高さなどの特製を十分生かし、手作り看板の設置など工夫を凝らした花壇が随所に見受けられたようです。

皆さんにお願いした「花いっぱい運動協力金」は総額二百五十万六千六百円となり、自治公民館に配付された花苗の費用に充てられました。ご協力ありがとうございました。

これからも、地域、職場、学校、そして家庭で、思いやりの心を育て花壇づくりへの取り組みをみんなでしていきましょう。

町政は皆さんの声から まちづくり座談会

日ごろ感じている地域の課題や町政に望む率直なご意見について、町長はじめ関係課長と膝を交えて話し合うまちづくり座談会を開催します。今年は次のように時間を区切りますが、どの時間でも自由に参加できます。

日時 11月22日(土)
午前9時30分～12時
総務・産業・循環型社会
午後1時～2時30分
保健・福祉・教育・子育て
午後2時45分～4時30分
住民生活基盤の整備
場所 保健センター健診室
問合せ 情報政策室 ☎672-2111
内線 3231

子どもたちの夢 もっと応援しませんか

子どもの体験、読書活動などを行っている民間団体への助成「子どもゆめ基金」への応募を受け付けています。詳しくはゆめ基金のホームページ (<http://cs.kodomo.nyc.go.jp/yume>) をご覧ください。

応募締切 12月5日(金)
問合せ 学習推進室 ☎672-3362

ご利用ください 耳のシンボルマーク

町では、皆さんが利用する窓口近くに下のマークが入ったカードを備え付けています。これは耳の不自由な人のケアのために、このマークを職員に指し示していただければ、筆談しますので遠慮なくお申し出ください。



右が「耳のシンボルマーク」カードには緑色で描かれています。

年金納付相談会で 保険料未納を解決

盛岡社会保険事務所では、平成13年10月から平成15年9月までの間に国民年金保険料の未納期間がある人を対象に年金納付相談会を開催します。当日は、対象期間内について保険料の納付が可能です。また保険料免除など納付に関する相談をすることもできます。相談員は、盛岡社会保険事務所の職員です。

日時 11月28日(金) 午後1時30分～6時
場所 中央公民館1階 講義室
問合せ 国保年金室 ☎672-2111
内線 1422

紫波町 IT サポートセンター パソコン講習会

11月下旬からのパソコンソフト講習会は次のとおりです。

コースと日時
昼の部【午後2時～5時】
エクセル入門コース 11月25日～12月3日の火・水曜
ワード入門コース 11月27日～12月5日の木・金曜
夜の部【午後6時～9時】
ワード入門コース 11月18日～21日の火～金曜
受講料 2,000円(定員8人)
問合せ・申込 紫波町ITサポートセンター ☎676-6558
Eメール
help.shiwa@iris.ocn.ne.jp

温泉バスに12月からバス停を増設 朝は県立紫波病院を9:30に出発



12月から、新すこやか号「温泉バス」(火～金曜運行)の停留所を2カ所増設します。一つは「桜町」で、県交通のバス停「桜町」と同じ場所。もう一つは、「平沢北通公民館北」で平沢北通公民館北側の町道と中新田蓬田線との交差点付近です。どうぞご利用ください。なお朝の便は、それぞれのバス停で10分遅くなります。

問合せ
政策調整室 ☎672-6871

停留所	温泉行き		停留所	県立紫波病院行き	
県立紫波病院	9:30	13:10	温泉館	10:00	13:45
新桜町	9:30	13:10	芽吹き屋	10:06	13:51
なんバザ・ホール	9:33	13:13	稲藤第一公民館北	10:08	13:53
役場前	9:34	13:14	新平沢北通公民館北	10:12	13:57
中央公民館	9:36	13:16	紫波中央駅	10:13	13:58
紫波中央駅	9:38	13:18	中央公民館	10:15	14:00
新平沢北通公民館北	9:39	13:19	役場前	10:17	14:02
稲藤第一公民館北	9:43	13:23	なんバザ・ホール	10:18	14:03
芽吹き屋	9:45	13:25	新桜町	10:21	14:06
温泉館	9:51	13:31	県立紫波病院	10:21	14:06



紫波 フォト 歳時記

残った日々の生活・
風景などを、あなたの
秘蔵・自慢の写真で紹介

あなたの作品をお待ちしています
応募先

〒028 3390 紫波町役場 環境課 紫波フォト歳時記係
☎ 672 2111 有線01 8972



実りの秋と子どもたち

文 千葉 悟教頭

写真 小林彦宣さん

(星山小学校)

実りの秋を迎えた。

低温と日照不足の夏だった今年も、いつもと同じように収穫の季節がやってきた。

星山小学校の学校田に植えたもち米を、収穫できた喜びは大きい。

六年生は、江戸時代から昭和初期まで使われた「千歯こき」、昭和三十年代まで使われた「足踏み脱穀機」を使い、脱穀作業をした。

「昔はこんな手間をかけて脱穀をしていたんですね」「苦労した分、収穫祭が楽しみです」と、汗を流して体験学習をした児童のさわやかな声が聞こえてくる。

残念ながら、低温の今年は、例年より三〇キ口収量は少なかった。

しかし、お世話になった地域の方々ともちをいっしょに、収穫を祝う収穫祭はもうすぐである。



「陽」阿部 郁美さん(1年)

グラデーションの色使いに気をつかい仕上げた作品。今は部活のソフトボールがとても楽しく、将来も学校の先生になりたいというほど学校が大好きな郁美さんです。



「展開」佐藤 和輝さん(1年)

次々と直線で分割していった作品。小さい頃からおとうさんにバスケットボールを教わり、中学生になってますます夢中になっています。

アール・コロジー 中高生の芸術

[作品名] 平面構成

自分のデザインを直線と曲線で表現し、レタリングもデザインの中に加えて作品を仕上げる課題でした。

紫波第二中学校